

3類型	鉋工業品	通巻番号	4-24-006
地域資源名	三河の綿スフ織物	認定日	平成24年10月1日
地域	豊川市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、知立市、高浜市、幸田町	所管省庁	経済産業省

**事業名：綿スフ織物の特殊製織手法であるカラミ織りを活用した
日よけシェード「ichiori shade(イチオリシェード)」等の製造販売事業**

会社名：市川織布工場

所在地：愛知県蒲郡市鹿島町西郷90

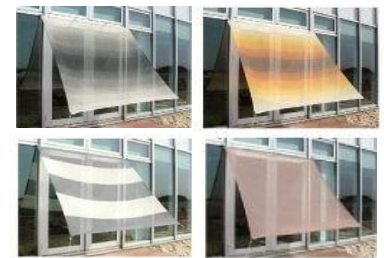
連絡先：TEL：0533-68-2920

HP： <http://ichiorishade.com/>

FAX：0533-69-9671

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、単に発注を受けて加工を行うのみならず、織柄や色柄のデザイン提案など新製品開発にも積極的に取り組んできた。
- ・地域の同業者や公設試験場等から情報収集を行う中で、自社の「カラミ織り」技術の活用に注目した事が、本商品製造のきっかけとなった。
- ・長年にわたりインテリア織物で培ってきた技術を活かし、糸の選定や、縦糸の張力と開口量、さらには縦糸-横糸がクロスするタイミングを最適化させることで、一定の遮光性を確保した上で風通しがよく、強度にすぐれ、デザイン的にもバリエーションに富んだ「日よけシェードスクリーン」の開発に成功した。



【日よけシェード
「ichiori shade(イチオリシェード)」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本商品は、単に機能性のみを売りにするのではなく、「カラミ織り」による目の透いた生地の特性を活かし、光と風を通すことで“自然との共生”を感じさせる風合いに仕上がっている。
- ・2012年2月に開催した東京ギフトショーにて、「色目がとてもきれい」、「生地の柔らかさ、しなやかさが良い」、「グラデーションの質感が素晴らしい」といったコメントを得ているほか、取り付け・取り外しが容易である点も本商品の優位性として挙げられる。

◆市場性

- ・節電を多くの方が意識しており、今後も節電関連商品市場、特に夏の暑さ対策関連商材は、需要の増加が見込まれている。本商品はそれらの市場ニーズを捉えた商品である。

◆販路

- ・LOHASなライフスタイルを重視する20代~40代の女性層をターゲットとしている。
- ・通信販売(カタログ、ネット販売)、雑貨品販売店、ハウジングメーカー、ガーデン用品関連販売店、インテリア用品関連販売店などへ販路を拡大する。

地域における関係事業者等との連携

- ・愛知県、蒲郡商工会議所、地域金融機関(蒲郡信用金庫)と連携して事業を進める。
- ・三河織物工業協同組合の幹事を務めている。